

## 2023年度 後援会イベント参加支援審査結果

| No. | 団体名                                      | イベント名(大会名)<br>イベントテーマ  | 実施日<br>場所   | 参加<br>学生数 | 支援決定金額  |
|-----|--|--|---|-----------|---------|
| 1   | 東京電機大学フォーミュラSAEプロジェクト<br>(理工学部)          | 「Formula SAE-Australasia2023」<br>米国のSAE(日本の自動車技術会に相当)がエンジニアを育成するための教育プログラムで、本大会では、車両の運動性能、設計・制作技術やコスト管理能力、プレゼンテーション能力を競う。  | 2023/12/7(木)～12/10(日)<br>Winton Motor Raceway, Victoria,<br>Australia | 14名       | 430,000 |
| 2   | TDU Space Project<br>(理工学部)              | ①「ARLISS 2023」※<br>※ARLISS (アーリス、A Rocket Launch for International Student Satellites)<br>UNISEC公認のCanSat(飲料缶サイズの模擬惑星探査機)投下試験。   | 2023/9/10(日)～9/15(金)<br>アメリカ ネバダ州 ブラックロック砂漠                           | 3名        | 150,000 |
|     |  | ②「第20回種子島ロケットコンテスト」<br>CanSatを地上50mの高さからパラシュートで降下させ、着地後、目的地に向けて自動制御で走行させる。<br>目的地までの距離を競うほか、プレゼンテーションによる機体の完成度・アイデア等も審査する。   | 2024年3月上旬 開催予定<br>鹿児島県南種子町種子島宇宙センター(JAXA)                             | 3名        |         |
| 3   | 自動車部<br>(理工学部学術文化部)                      | 本田宗一郎杯「Honda エコマイチャレンジ 2023 第42回全国大会」<br>1リッターのガソリンで、どのくらいの距離を走行できるか、車両の燃費を競うアジア圏最大規模のモータースポーツの大会。   | 2023/9/9(土)～10(日)<br>モビリティリゾートもてぎ                                     | 14名       | 350,000 |
| 4   | 東京電機大学 FGV・EVプロジェクト<br>(工学部)             | 「ワールド・グリーン・チャレンジ・ソーラーカー・ラリー」<br>世界三大ソーラーカーレースの一つである、ソーラーカー、燃料電池車、電気自動車などのクリーン・エネルギーを使ったエコを競う自動車大会で、クリーン・エネルギーの開発と活用の促進と共に、次代を担うエンジニアに技術実験の場を提供し、ソーラーエネルギーなどの有効性・可能性を広く全国・全世界に発信及び環境・エネルギー問題への関心を高めることを目的としている。             | 2023/8/6(日)～8/9(水)<br>秋田県大潟村「大潟村ソーラースポーツライン」                          | 8名        | 200,000 |
| 5   | 二部<br>アマチュア無線部<br>(東京千住キャンパス 工学部第二部 文化会) | 「JARL主催 第66回フィールドデーコンテスト」<br>日本アマチュア無線連盟が主催し、固定設置電源の無い場所(電源が容易に確保できない場所)から、時間(18時間)内に交信できた無線家の数と地域を競う大会。   | 2023/8/5(土)～8/6(日)<br>全国各所(大会参加場所は無線運用場所によって異なります)                    | 8名        | 50,000  |
| 6   | 軟式野球部<br>(理工学部体育会)                       | 「東関東ブロック大会」<br>我々が所属する首都大学軟式野球連盟内で毎年開催される春季リーグ戦で、総当たり戦で全5試合を戦って順位を決め、上位3大学で決勝トーナメントを行い、優勝大学は全国大会出場、準優勝大学は東関東ブロック大会出場となる。<br>我々は首都大学軟式野球連盟の準優勝大学として、他の3つの野球連盟(北関東大学軟式野球連盟、関東新大学軟式野球連盟)から選出された3大学と東関東ブロック大会でトーナメントを行うこととなった。 | 2023/6/7(水)～6/9(木)<br>ナスパ・スタジアム(千葉県)                                  | 46名       | 30,000  |
| 7   | 天文研究部<br>(東京千住キャンパス学術研究部会)               | 「第20回種子島ロケットコンテスト」<br>種子島ロケットコンテストは、手作りによるモデルロケット及び衛星機能モデル(CanSat)を開発・制作し打ち上げるイベントです。参加資格は日本国内の高校、高専、大学の学生及び社会人です。私たちが出場する予定のCanSat部門オリジナルミッション競技では、独自のミッションを設定、遂行することが目的で、ミッション内容、機体の完成度及び当日のミッションの達成度を評価、審査されます。         | 2024年3月上旬 開催予定<br>鹿児島県南種子町種子島宇宙センター(JAXA)                             | 15名       | 100,000 |

**総額 1,310,000**